



定例研修会 案内

12月には「地域における認知症予防活動について」をテーマに定例研修会を実施します。認知症があってもできる限り住み慣れた地域で生活できるまちづくりが求められています。地域ケア会議でも、ちょっとした物忘れや安全な生活に不安を伴う事例に対して、誰が、どのようにサポートするのか迷うケースが出る場合があります。このように、介護・医療をはじめとする日常生活に必要な支援を、切れ目なく届けるためのコーディネートが重要となりつつあります。今回の研修で、地域包括支援センターでの実践事例を通じ、地域での認知症の人への地域でのサポートを学んでみませんか？本テーマに関してご質問・ご相談がありましたら、申し込み時に「備考」へ記載お願い致します。

日時： 12月21日（木） 午後7時～8時半

場所： 沖縄県総合福祉センター（4F 403教室）

那覇市首里石嶺町 4-373-1

内容： 「地域における認知症予防活動について」

- ▶ 認知症施策推進事業とは
- ▶ 認知症地域支援推進員活動の実践紹介

講師： 比嘉美矢子（認知症地域支援推進員、作業療法士、那覇市地域包括支援センター繁多川）

対象者： リ専協会員（沖縄県 PT・OT・ST 会の会員）、薬剤師、栄養士、歯科衛生士

定員： 50人 参加費： 無料

申込み： 下記の方法で事前にお申し込みください。

【申し込み方法】

件名： 「12月定例勉強会の参加申し込み」

内容： 本文中に①氏名、②フリガナ、③職種（PT・OT・ST・栄養士・歯科衛生士・薬剤師）、④所属先、⑤メールアドレスをお書きになり、下記宛先にお申し込みください。

宛先： 沖縄県理学療法士協会 [研修申し込みフォーム](#)より

※ [申し込みフォームより受付できなかった場合は t-kinjo@oki-pt.jp](#) へお申込み下さい。

締切り： **平成29年12月18日（月）** ただし、定員に達し次第締め切ります。

問合せ： リ専協・事業部 中村 千枝 talisker322@gmail.com